

園 の 経 営 方 針

1 教育目標

<p>感性豊かで意欲的に行動する幼児</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 明るく元気な子 ○ 仲良く遊び思いやりのある子 ○ 良く考えがんばる子

2 具体的目標 ～めざす幼児像～

<p>み みんな元気モリモリ!</p> <p>①基本的な生活習慣の定着している子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気持ちよくあいさつができる ・自分のことは自分でできる ・忘れ物をしない ・片づけをしながら遊びを進める ・先生や友達の話をよく聞く <p>②明るく元気に遊ぶ子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戸外の自然に触れて元気に遊ぶ ・やりたい遊びを夢中になって遊ぶ ・用具や遊具を大切に使う 	<p>み みんな笑顔キラキラ!</p> <p>①こころ豊かな子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近なことに感動し、素直に表現できる子 ・友達と一緒に遊びや仕事ができる子 ・ありがとう(感謝の気持ち)が言える ・動植物と関わり、大切にできる子 <p>②良く考え、がんばる子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろなことに関心を持ち、進んで取り組む ・試し、工夫したりして達成感を味わう ・くじけず、最後までやり通す
<p>な 仲良く育ちあう!</p> <p>①仲良く思いやりのある子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の感じたことや思ったことをことばで伝えあう ・友達の良さや違いを認め合い、楽しく遊ぶ ・相手を思いやる 	<p>な ②道徳性の芽生え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・良いこと、悪いことを知り、守って遊ぶ ・必要な決まりや約束が守れる ・好きなことだけでなく、必要なことは経験する

3 基本方針

- ① 遊びを通しての総合的な指導の充実に努める
 - 幼稚園生活全体を通して、幼児の主體的な活動を促す環境構成に努める。
 - 幼児一人ひとりの発達の状況を把握し、望ましい発達を促すためにチーム保育や指導計画指導方法の改善に努める。
 - 幼児の生活は、家庭・幼稚園・地域と連携して営まれることに留意し、連携して指導に当るようにする。
- ② 基本的な生活習慣の形成を図る
 - 一人ひとりの幼児の発達の特徴やその子らしい行動の仕方を理解し、基本的な生活行動の意味を十分に理解させながら身につけるように指導方法や環境構成の工夫改善に努める。
 - 家庭や小学校との連携を密にし、指導の一貫性や連続性を図る。
- ③ 園内研修の充実に努める
 - 日々の保育記録や反省から幼児の実態を的確に捉え、指導の充実改善に努める。
 - 研修体制を確立し、計画的・継続的な研修を企画立案し、実践する。
- ④ 地域に開かれた幼稚園づくりの推進
 - 保護者とのコミュニケーションを密にし、子育てに関する喜びや悩みを共有し共に子育てができるようにする。
 - 保護者や地域の人材を活用し、幼児の生活経験を広げる活動を企画推進する。
 - 未就園児へ積極的に子育てや育児交流の場を提供し支援する。